

雀宮地域データブック

平成29年12月

宇都宮市立図書館作成

目 次

1 歴 史	・・・ P 1
2 町 名	・・・ P 9
3 自 然	
(1) 地形	・・・ P13
(2) 河川	・・・ P13
(3) 名木	・・・ P13
4 主要施設	
(1) 行政機関	・・・ P13
(2) 教育施設	・・・ P19
(3) 医療機関	・・・ P24
(4) 社会福祉施設	・・・ P27
(5) 金融機関等	・・・ P32
(6) 体育施設	・・・ P34
(7) 工業施設	・・・ P34
(8) その他の施設	・・・ P34
5 民俗	
(1) まつり・行事	・・・ P36
(2) 民話	・・・ P38
6 文化財	・・・ P38
7 産 業	・・・ P42
8 交 通	・・・ P43
【参考】宇都宮市全体から見た雀宮地区の状況	・・・ P45

1 歴史

	できごと
古代	見明遺跡（縄文・弥生）（針ヶ谷町） 石川坪遺跡（縄文・奈良）（針ヶ谷町） 針ヶ谷新田遺跡（弥生・古墳）（針ヶ谷町） 雀の宮 4 丁目遺跡（古墳）（雀の宮 4 丁目） 牛塚古墳（古墳）（新富町） 茂原古墳群（古墳）（茂原町） 針ヶ谷新田古墳（古墳）（針ヶ谷 1 丁目） 笹塚古墳（古墳）（東谷町） 権現山遺跡（古墳～平安）（東谷町） 杉村遺跡（奈良）（東谷町）「東山道跡」 砂田姥沼遺跡（古墳～平安）（インターパーク 4 丁目） 立野遺跡（古墳～平安）（インターパーク 4 丁目） 中島笹原遺跡（古墳～平安）（インターパーク 4 丁目） 西刑部西原遺跡（奈良・平安）（インターパーク 4 丁目） 上神主・茂原官衙遺跡（奈良・平安）（茂原町） 西下谷田遺跡（奈良・平安）（茂原町）
長徳 3 年 (997)	雀宮神社（雀の宮 1 丁目）創建
嘉保元年 (1094)	八幡神社（針ヶ谷町）創建
承安 4 年 (1174)	裳原遠江守家次が茂原観音堂を建立
建暦元年 (1211)	高尾神社（下反町町）創建
嘉禎 3 年 (1237)	横田頼業、横田郷兵庫塚（兵庫塚 3 丁目中央公園付近）に横田城を築城する
建長元年 (1249)	横田頼業、上三川城へ移り、横田城廃城

天授 6 年 康暦 2 年 (1380)	茂原の戦い：下野国河内郡茂原（現・茂原町）で起こった宇都宮城主・宇都宮基綱と小山城主・小山善政との争い
寛正 2 年 (1461)	高お神社（針ヶ谷町）創建
元亀 2 年 (1571)	熊野神社（針ヶ谷町）創建
元和 3 年 (1617)	日光街道雀宮宿を形成：雀宮駅西口の国道 4 号線沿い、現在の雀の宮 1 丁目から 6 丁目にあたる
寛永 2 年 (1625)	西光寺（中島町）の開基
寛永 12 年 (1635)	雀宮宿の本陣，脇本陣，仮本陣設定：本陣・脇本陣は雀の宮 4 丁目，仮本陣は雀の宮 3 丁目の芦谷家
正徳 5 年 (1715)	雀宮宿正光寺開基
明和元年 (1764)	糶摺騒動：宇都宮城主松平忠恕の増税撤回を求めた大規模な一揆，農民 3000 人が集結
文政 3 年 (1820)	小倉脩敬が雀宮宿正光寺に寺子屋を開塾
7 年	牛塚古墳の発掘
弘化 4 年 (1847)	倉井友敬が針ヶ谷に寺子屋を開塾
嘉永元年 (1848)	雀宮宿で 40 軒の大火
安政 6 年 (1859)	あらだて地蔵尊を雀宮宿の有力者 5 人が寄進する
明治 5 年 (1872)	雀宮郵便取扱所を雀宮宿小倉家の屋敷内に開設
6 年	「日新舎」開校（現在の雀宮中央小学校） 雀宮東小学校が「観応寺」に開校
8 年	雀宮郵便局と改称

10 年	牛塚古墳の発掘，出土品は帝国博物館（現在の東京国立博物館）に買い取られる
13 年	十九夜塔（下反町町）地元の有志により建立
14 年	明治天皇東北地方御巡幸および御還幸の途中に，雀宮宿芦谷治左衛門宅（仮本陣）で御休息
18 年	東北本線大宮―宇都宮間開通
22 年	市町村制施行 雀宮村，針谷村，茂原村，御田長島村，下横田村，東谷村，羽牛田村，下反町村，中島村，上御田村の 10 か村を合併し，「雀宮村」となる 雀宮村立雀宮尋常小学校針ヶ谷分教室開校
24 年	双子塚古墳（東谷町）旧東小学校建設の際，前方部を削り取られ，後円部のみ残る
28 年	雀宮駅開設
29 年	雀宮村立雀宮尋常小学校針ヶ谷分教室が針ヶ谷分校になる
30 年	雀宮尋常小学校針ヶ谷分校を雀宮尋常小学西校と称す
大正 2 年 （1913）	東北本線小山―宇都宮間，複線化工事完成 東北本線の建設に伴って消滅した綾女塚古墳の墳頂にあった綾女稲荷神社を雀宮神社境内に移築
15 年	雀宮駅に跨線橋が設けられた
昭和 6 年 （1931）	西川田駅開設
10 年	競馬場道路（現：若松原通り）新設
12 年	若松原開拓団の入植
16 年	西原開拓団の入植 北海道比布村，愛別村，士別村，東京都から 15 戸
18 年	関東工業進出
19 年	雀宮南駅開設
20 年	西原開拓地に高射砲部隊が配置 宇都宮空襲 関東工業閉鎖

20 年	雀の宮交番開設（雀の宮 6 丁目）
21 年	旧関東工業附属病院を栃木県国民健康保険団体連合会が買収し、「健康保険 雀宮病院」として発足
22 年	雀宮村立雀宮中学校（現在の宇都宮市立雀宮中学校）開校
23 年	栃木県総合運動公園開設
24 年	姿川村の飛び地（大字西川田字東原）を雀宮村に編入
25 年	旧軍需工場「関東工業株式会社」跡地に警察予備隊（現 陸上自衛隊）宇都宮駐屯地創立 下都賀郡姿村の一部が雀宮村に編入する 三日月神社（宮の内 3 丁目）創建
27 年	雀宮村立南小学校（現在の宇都宮市立雀宮南小学校）開校 警察予備隊から保安隊に名称変更 雀宮保育園設立
28 年	町制施行，雀宮町になる 雀宮公民館開館 雀宮むつみ幼稚園創立
29 年	保安隊から自衛隊に名称変更
30 年	雀宮町全町域，宇都宮市に編入 雀宮支所を設置
31 年	河原孫八不動尊（下横田町細工瀬），小川氏が宇都宮市新地にあったものを移築
32 年	雀宮町 259 番地（現雀の宮 1 丁目）に宇都宮市消防署雀宮分遣所を開設
33 年	東北本線大宮－宇都宮間電化開通 航空自衛隊宇都宮基地周辺の雀宮中央小に防音装置工事開始
34 年	関原市営住宅（末広 2 丁目）の入居開始
36 年	田川，細工瀬用水堰完成
37 年	宇都宮末広郵便局開局
38 年	富士見市営住宅（富士見町）の入居開始
39 年	雀宮郵便局，局舎を新築 足利銀行雀宮支店，営業開始

39 年	聖末広幼稚園開設
44 年	雀宮南小学校の新設による学区再編により，雀宮中央小学校針ヶ谷分校を廃止 殖産団地の開発
46 年	聖幼稚園開設
48 年	すずめ幼稚園創立 生協団地の開発 田川，中島用水堰完成 雀宮南小学校で火災，2 教室焼失
50 年	北雀宮保育園開園
51 年	栃木県立南高等学校開校 西田自治会発足
52 年	雀宮郵便局，宮の内 2 丁目 176-33 に局舎新築し移転 さつきニュータウン誕生
53 年	五代小学校開校，校名は雀宮町の小字名「五代墓（ごだいはか）」に由来する 「健康保険 雀宮病院」を「宇都宮社会保険病院」と名称変更 宇都宮市消防署雀宮分遺所を宇都宮市消防署雀宮分署に改称 雀宮駅前郵便局開設
54 年	さつきニュータウン自治会設立 さつき幼児園開園
55 年	宇都宮南警察署開署 第 35 回国民体育大会（栃の葉国体）開催 雀宮郵便局，宇都宮南郵便局と改称 たんぼぼ保育園開設
56 年	1 月 9 日に宇都宮市消防署雀宮分署を宮の内 1 丁目 174 番地に新築移転 4 月 1 日に雀宮分署を南消防署に改称 宇都宮さつき団地郵便局開局
57 年	若松原中学校開校

59 年	新田小学校開校 南町に雀宮南地区学習等供用施設（雀宮公民館分館）開館 南町に雀宮体育館と屋外体育施設落成 足利銀行雀宮支店さつき団地出張所，営業開始 「宇都宮テクノポリス開発計画：東谷・中島地区」承認される
61 年	関東自動車のバス路線新設 雀宮駅～南警察署～みどり野団地～さつき団地折り返し 宇都宮駐屯地防衛資料館開館
平成元年 (1989)	雀宮地区市民センター開設 道路〔坂〕愛称事業により，「宇都宮環状線」・「みどり野通り」・「さつき通り」と愛称名が付けられ，表示板が設置された。
4 年	雀宮駅～南警察署～みどり野団地～さつき団地折り返しのバス路線廃止
6 年	五代・若松原自治会連合会の設立
8 年	宇都宮環状道路の全線開通 雀宮地区シンボルマーク制定
11 年	宇都宮花き地方卸売市場が開設
12 年	五代三丁目樹林地 地権者とグリーントラストうつのみやとの間で保全契約締結 自治会による保全活動の開始 「若松原通り」と愛称名が付けられ，表示板が設置された。 北関東自動車道宇都宮上三川インターチェンジ供用開始
13 年	関東自動車のバス路線，新設路線で復活，愛称「みやバス」 雀宮駅～宇都宮社会保険病院（現：JCHO うつのみや病院）～さつき団地～西川田駅東口の折り返し 雀宮駅～若松原～西川田駅東口の折り返し クリーンパーク茂原が竣工した 茂原健康交流センター開館
14 年	ボランティアグループ「五代の森を守る会」設立 会員による緑地保全活動が始まる 栃木県下水道資源化工場が本格稼働 雀宮公民館分館，雀宮生涯学習センター南館と名称変更

	西田新川愛護会が発足 宇都宮信用金庫雀宮支店は宇都宮信用金庫の経営破綻に伴い、 栃木信用金庫事業譲渡され、栃木信用金庫雀宮支店となる
15 年	上神主・茂原官衙遺跡が国指定史跡となる FKD ショッピングモール宇都宮インターパーク店を開店 栃木信用金庫 FKD インターパーク店出張所開設
16 年	雀宮駅～若松原～西川田駅東口の折り返しのバス路線廃止 足利銀行雀宮支店さつき団地出張所，無人化出張所になる 下横田町駐在所，中島町駐在所が老朽化により新築移転し，名 称変更して開設
17 年	栃木信用金庫雀宮支店店舗新築 星風会雀宮保育園ステラ開設
19 年	雀宮保育園閉園
20 年	さつき幼稚園開設
22 年	雀宮駅新駅舎が完成
23 年	栃木県立宇都宮工業高等学校が移転 宇都宮市立南図書館開館 インターパーク交番，屋板町駐在所及び瑞穂駐在所を廃統合し て開設 雀宮駅東口・西口公衆便所を新設
24 年	足利銀行雀宮支店さつき団地出張所，リテールセンターとして リニューアルオープン
25 年	すずめ保育園開園 雀宮生涯学習センター図書室移転開室
26 年	五代若松原地域コミュニティセンターを設置 「宇都宮社会保険病院」から「独立行政法人地域医療機能推進 機構うつのみや病院」（JCHO うつのみや病院）に名称変更
27 年	五代三丁目樹林地 地権者とグリーントラストうつのみやとの 間で保全契約解除

※参考資料 『栃木県町村合併誌』第4巻 栃木県 1957 年
『宇都宮市六十周年誌』宇都宮市役所 1960 年
『西川田村史』西川田村史刊行会 1980 年

『宇都宮市史 別巻』宇都宮市 1981 年
 『今昔雀宮』吉野益太郎 1983 年
 『角川日本地名大事典 9 栃木』角川書店 1984 年
 『牛塚古墳』宇都宮市教育委員会 1984 年
 『足利銀行史』足利銀行 1985 年
 『私たちのまち すずめのみや（雀宮） 第三版改定』
 宇都宮市雀宮公民館 1986 年
 『宇都宮市雀宮地区 西原開拓団概史』辻光義 1989 年
 『うつのみや 愛称道路・坂』宇都宮市建設部道路維持課
 1989 年
 『宇都宮の旧跡』宇都宮市教育委員会 1989 年
 『拓けて五十年 西川田東部自治会史』西川田東部自治会史
 1991 年
 『宇都宮市議会史 年表編』宇都宮市議会 1996 年
 『たがわ』石川純雄 1996 年
 『西原地区の歩み』辻光義 1997 年
 『宇都宮市遺跡地図 改訂版』宇都宮市教育委員会文化課 1997 年
 『うつのみや道路愛称マップ』宇都宮市建設部土木管理課 2000 年
 『我が街 25 年のあゆみ』さつきニュータウン自治会 2005 年
 『西田自治会創立 30 周年記念誌』西田自治会 2006 年
 『雀宮地区の郷土史』辻光義 2008 年
 『宇都宮の神社』作新学院高等学校社会研究部 2008 年
 『雀宮地域の文化財』雀宮郷土史研究会 2010 年
 『五代三丁目樹林地』グリーントラストうつのみや 2013 年
 『うつのみやの地名と歴史散歩』下野新聞社 2015 年
 『増補版 とちぎの古城を歩く』下野新聞社 2015 年
 『座禅院昌尊の生涯』随想舎 2015 年
 『子育て支援ガイドブック』宇都宮市子ども部保育課 2015 年
 『清掃事業概要 平成 28 年度版』宇都宮市環境部 2016 年
 「学校法人石嶋教育会 認定すずめこども園 ホームページ」
 (2017 年 5 月 2 日現在)
 『雀宮地域ビジョン』
 「独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院 ホームペ
 ージ」(2017 年 6 月 30 日現在)
 「栃木信用金庫 ホームページ」(2017 年 7 月 11 日現在)
 「陸上自衛隊宇都宮駐屯地公式ホームページ」(2017 年 7 月 12 日

現在)

「株式会社福田屋百貨店 ホームページ」(2017 年 7 月 12 日現在)

「栃木県警察ホームページ」(2017 年 7 月 12 日現在)

2 町名

町 名	由 来 等
インターパーク 3 丁目 インターパーク 4 丁目 インターパーク 5 丁目 インターパーク 6 丁目	宇都宮インターパーク地区計画内に位置し、砂田町，中島町，屋板町，上横田町の各一部が，平成 20 年に町名変更により成立した。 町名は，地区内分譲愛称に由来し，「インター」は宇都宮・上三川インターチェンジを指し，ランドマーク的な意味があり，「パーク」は「みずほの自然の森公園」を指す。「南部総合公園」，また，緑溢れる地区全体を公園と見立てたイメージによる。 町内には，大規模工業流通施設地区や商業複合型施設地区など北関東最大の郊外型商業施設集積地区が隣接している。
かみみたちょう 上御田町	江戸期～明治 22 年 上御田村，宇都宮藩領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字上御田 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字上御田 昭和 30 年より，宇都宮市上御田町
ごだい 五代 1 丁目	昭和 60 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
ごだい 五代 2 丁目	昭和 61 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
ごだい 五代 3 丁目	昭和 61 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
さつき 1 丁目	昭和 60 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・針ヶ谷町・兵庫塚町の一部
さつき 2 丁目	昭和 60 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・針ヶ谷町・兵庫塚町の一部
さつき 3 丁目	昭和 60 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・針ヶ谷町・兵庫塚町の一部
しもそりまちちょう 下反町町	江戸期～明治 22 年 下反町村，はじめ宇都宮藩領， 慶応 2 年から高德藩領

	明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字下反町 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字下反町 昭和 30 年より，宇都宮市下反町町
しもよこたちょう 下横田町	江戸期～明治 22 年 下横田村，はじめ宇都宮藩領， 慶応 2 年から高德藩領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字下横田 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字下横田 昭和 30 年より，宇都宮市下横田町
しんとみちょう 新富町	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すえひろ 末広1 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・茂原町の一部
すえひろ 末広2 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・茂原町の一部
すずめ みや 雀の宮1 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮2 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮3 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮4 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮5 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮6 丁目	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめ みや 雀の宮7 丁目	昭和 60 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
すずめのみやちょう 雀宮町	江戸期～明治 22 年 雀宮村，はじめ下横田村の枝郷 であった本郷より土地が高いので台横田村とも称し た。はじめ宇都宮藩領，延享元年より幕府領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字雀宮 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字雀宮 昭和 30 年より，宇都宮市雀宮町
たかさごちょう 高砂町	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部

とうやちよう 東谷町	江戸期～明治 22 年 東谷村，はじめ宇都宮藩領，慶 応 2 年から高德藩領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字東谷 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字東谷 昭和 30 年より，宇都宮市東谷町
なかじまちよう 中島町	江戸期～明治 22 年 中島村，宇都宮藩領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字中島 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字中島 昭和 30 年より，宇都宮市中島町
はぎゅうだちよう 羽牛田町	江戸期～明治 22 年 羽牛田村，はじめ宇都宮藩領， 慶応 2 年から高德藩領 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字羽牛田 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字羽牛田 昭和 30 年より，宇都宮市羽牛田町
はりがや 針ヶ谷1 丁目	昭和 62 年住居表示実施により成立 もと針ヶ谷町の一部
はりがやちよう 針ヶ谷町	江戸期～明治 22 年 針谷村，はじめ宇都宮藩領，「改 革組合村」「旧高旧領」では針ヶ谷村と見え幕府と下 総関宿藩との相給。 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字針ヶ谷 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字針ヶ谷 昭和 30 年より，宇都宮市針ヶ谷町 昭和 41 年 一部が南町・富士見町となる
ひょうごつか 兵庫塚 3 丁目	昭和 62 年住居表示実施により成立 もと兵庫塚町の一部
ふじみちよう 富士見町	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・針ヶ谷町の一部
みたながしまちよう 御田長島町	江戸期～明治 22 年 御田長島村，はじめ宇都宮藩領， 享保元年から宇都宮藩と旗本大久保氏の相給 明治 22 年～昭和 28 年 雀宮村大字御田長島 昭和 28 年～30 年 雀宮町大字御田長島 昭和 30 年より，宇都宮市御田長島町
みなみたかさごちよう 南高砂町	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町の一部
みなみまち 南町	昭和 41 年住居表示実施により成立 もと雀宮町・針ヶ谷町の一部

みやうち 宮の内1丁目	昭和41年に雀宮町・東横田町一部から分離し成立した。
みやうち 宮の内2丁目	昭和41年に雀宮町・東横田町一部から分離し成立した。
みやうち 宮の内3丁目	昭和41年に雀宮町・東横田町一部から分離し成立した。
みやうち 宮の内4丁目	昭和41年に雀宮町・東横田町一部から分離し成立した。
もばら 茂原1丁目	昭和41年住居表示実施により成立 もと雀宮町・茂原町の一部
もばら 茂原2丁目	昭和41年住居表示実施により成立 もと雀宮町・茂原町の一部
もばら 茂原3丁目	昭和41年住居表示実施により成立 もと雀宮町・茂原町の一部
もばらちよう 茂原町	茂原 南北朝期から見える地名。毛原・裳原とも書く。 江戸期～明治22年 茂原村，はじめ宇都宮藩領，のち下総関宿藩領藩 明治初年頃御田茂原村を合併 明治22年～昭和28年 雀宮村大字茂原 昭和28年～30年 雀宮町大字茂原 昭和30年より，宇都宮市茂原町 昭和41年 東北本線以西の地が末広2丁目，茂原1～3丁目となる
よこたしんまち 横田新町	東横田町の西部と上横田町の西部の台地地域で，国道4号線とJR宇都宮線に挟まれた地域に位置する。 昭和40年代に急速に人口が増加したため，東横田町と上横田町から昭和49年に分離独立。地名は2つの町に共通する横田をとって命名された。

※ 参考資料 『角川日本地名大事典9 栃木』角川書店 1984年
『栃木県の地名』平凡社 1988年

3 自然

(1) 地形

- ・雀宮地区は宇都宮市の中心部から南に約 10 k mに位置し、姿川低地，宇都宮西台地，田川低地，宇都宮東台地にまたがっている。
- ・中央部は，宇都宮西台地に位置し，小起伏の段丘面からなる畑地が多い地区で，東部の田川低地及び西部の姿川低地は，肥沃な水田地帯となっている。

(2) 河川

- ・地区内には，西川田川，兵庫川，西田川，田川が流れている。

(3) 名木

- ・東谷町のクスノキ（東谷町 365-2）
福田宅の母屋西側にそびえるクスノキで巨木である。
- ・茂原町のケヤキ（茂原町 878）
鈴木宅の母屋裏のケヤキで古木である。
- ・雀宮のコウヤマキ（雀宮町 3-378）
大塚宅の入口北側のコウヤマキで古木である。
- ・中島町のマツ（中島町 36-5）
小島宅の入口の黒松で，曲幹の大木で壮観である。

※参考資料

- 『宇都宮市自然環境基礎調査 報告書 平成 21・22 年度（概要版）』
宇都宮市 2011 年
- 『雀宮地域ビジョン』 雀宮地域ビジョン策定委員会 2014 年
- 『栃木便利情報地図』 昭文社 2017 年
- 『宇都宮の名木』 宇都宮市 1981 年

4 主要施設

(1) 行政機関

ア 行政施設

- ・雀宮地区市民センター，雀宮生涯学習センター
所在地 新富町 9-4
敷地面積 8,294.59 m²

延床面積 1,680.79 m²

建築構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

施 設 ホール 2, 和室 2, 学習室 3, 集会室, 調理実習室,
図書コーナー

(沿革)

	雀宮地区市民センター	雀宮生涯学習センター
明治 20 年 10 月	雀宮村役場	
昭和 28 年 12 月 1 日	雀宮町役場に名称変更	雀宮町立公民館開館
30 年 4 月 1 日	宇都宮市役所雀宮支所に 名称変更	宇都宮市立雀宮公民館に名 称変更
47 年 10 月 1 日		新公民館開館 (改築)
平成元年 10 月 16 日	施設複合化により現在の建物に改築移転	
	雀宮地区市民センターに 名称変更	
2 年 4 月 1 日		旧館に公民館図書室設置
14 年 4 月 1 日		雀宮生涯学習センターに名 称変更
25 年 4 月 1 日		図書室を現在の建物に移転

・ 雀宮地区市民センター南館, 雀宮生涯学習センター南館

所在地 南町 6-3

開 設 昭和 59 年 4 月 1 日 雀宮公民館分館開館
平成 14 年 4 月 1 日 雀宮地区市民センター南館に
名称変更

敷地面積 1,520.71 m²

延床面積 346.13 m²

建築構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

施 設 和室, 集会室, 学習室, 図書室

※参考資料 『市政概要 平成 28 年度版』 宇都宮市議会事務局 2016 年
『教育要覧 平成 28 年度版』

宇都宮市教育委員会教育企画課 2016 年

『図書館概要 平成 29 年度』 宇都宮市教育委員会 2017 年
『事務概要 平成 29 年度版』
宇都宮市教育委員事務局生涯学習課 2017 年
『私たちのまちすずめのみや（雀宮） 第三版』
宇都宮市立雀宮公民館 1986 年
「宇都宮市公式 Web サイト」（2017 年 8 月 4 日現在）

イ 警察

管轄警察署

・ 宇都宮南警察署 所在地 みどり野町 1 番 8

管轄交番

・ 雀の宮交番 所在地 雀の宮 6 丁目 1 番 12 号
・ 下横田駐在所 所在地 下横田町 503 番地
・ インターパーク交番 所在地 インターパーク 5 丁目 1 番地 18

【兵庫塚の管轄交番】

・ 西川田駅前交番 所在地 西川田 3 丁目 8 番 13 号

【横田新町の管轄交番】

・ 下栗町交番 所在地 下栗 1 丁目 13 番地 2

※参考資料「栃木県警察ホームページ」（平成 29 年 8 月 11 日現在）

ウ 消防

管轄消防署（常備消防）

・ 南消防署 昭和 56 年 1 月 9 日開署

所在地 宮の内 1 丁目 174 番地 8

業 務

庶務，予防，警防，救急各グループで構成

車 両

消防ポンプ自動車，水そう付消防ポンプ自動車，
はしご付消防自動車，化学消防ポンプ自動車，救助工作車，

高規格救急自動車(2台)、資材輸送車、指揮車、査察車(2台)

・消防団 宇都宮市消防団雀宮分団

各部	車庫所在地	車 両
第1部	雀の宮5丁目3-29	消防ポンプ自動車1台
第2部	上御田町168-1	小型動力ポンプ付積載車1台
第3部	中島町467-7	小型動力ポンプ付積載車1台
第4部	下反町町318-2	小型動力ポンプ付積載車1台
第5部	羽牛田町189-4	小型動力ポンプ付積載車1台
第6部	下横田町167	小型動力ポンプ付積載車1台
第7部	東谷町496-5	小型動力ポンプ付積載車1台
第8部	御田長島町227-2	小型動力ポンプ付積載車1台
第9部	茂原町888-3	小型動力ポンプ付積載車1台
第10部	針ヶ谷町924-7	小型動力ポンプ付積載車1台
第11部	高砂町2622-10	消防ポンプ自動車1台

・消防団 宇都宮市消防団姿川分団第9部

車庫所在地 兵庫塚町171-5

小型動力ポンプ付積載車1台

※参考資料 『消防年報 平成29年度版』宇都宮市消防本部 2017年
「宇都宮市公式ウェブサイト」(2017年7月23日現在)

エ ごみ処理施設

・クリーンパーク茂原 所在地 茂原町777-1

事業主体 宇都宮市(上三川町、石橋町との広域事業)

敷地面積 90,200 m²

クリーンパーク茂原 焼却ごみ処理施設

着工/竣工 平成10年1月/平成13年3月

設計施工 クボタ東急柴田中村横山建設共同企業体

建築面積 8,725 m² (工場棟)

延床面積 24,741 m² (工場棟)

建築構造 地下1階～地上7階建

焼却炉形式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
焼却能力	390t/日（130t/日×3 炉）
灰溶融炉形式	電気融解方式（3 相アーク式）
灰溶融能力	40t/日（1 炉）
発電能力	定格出力：7,500kW
余熱利用	ごみ発電 施設（焼却，リサイクルプラザ）の暖房・給湯 健康交流センターへ高温水の供給

クリーンパーク茂原 リサイクルプラザ

着工／竣工	平成 11 年 10 月／平成 13 年 3 月
設計施工	住友金属渡辺増渕興建建設共同企業体
建築面積	7,436 m ²
延床面積	15,814 m ²
建築構造	地上 5 階建
処理能力	135t/日（5 時間）
処理対象物	びん・缶類，ペットボトル，不燃ごみ，粗大ごみ， 危険ごみ
選別回収品目	鉄（プレス），アルミ（プレス），破碎鉄，破碎アルミ， カレット（無色・茶色・その他色），ペットボトル

併 設 宇都宮市環境学習センター（愛称：環境未来館）

	環境問題についての理解と実践を目的とした環境学習施設
施設概要	学習・体験・情報コーナー，再生品展示コーナー， 工作室，研修室等

茂原健康交流センター（蝶寿コ・デ・ランネ）⇒（8）その他の施設

- ※参考資料 「宇都宮市公式ウェブサイト」（2017 年 7 月 26 日現在）
『クリーンパーク茂原 焼却ごみ処理施設』2001 年
『クリーンパーク茂原 リサイクルプラザ』2001 年
『清掃事業概要 平成 28 年度版』
宇都宮市環境部ごみ減量課 2016 年
『市政概要 平成 29 年度版』宇都宮市議会事務局 2017 年

オ 自衛隊

・防衛省陸上自衛隊宇都宮駐屯地 所在地 茂原 1 丁目 5 番 45 番地

昭和 25 年 創立

昭和 27 年 警察予備隊から保安隊に名称変更

昭和 29 年 保安隊から自衛隊に名称変更

宇都宮駐屯地防衛資料館

主な展示品

旧陸軍第 14 師団関係遺品、大山元帥関係遺品、旧陸軍関係遺品及び勲章等

※参考資料 「陸上自衛隊宇都宮駐屯地 公式ウェブサイト」

(2017 年 7 月 23 日現在)

カ 公園・緑地 (1,000 m²未満の街区公園を除く)

	名 称	所在地	種 別	面 積	備 考
1	インターパークこもれび公園	インターパーク 5 丁目	街区公園	5078 m ²	
2	インターパークひかり公園	インターパーク 1 丁目	街区公園	1307.02 m ²	
3	インターパークみどり公園	インターパーク 3 丁目	街区公園	3541 m ²	
4	牛塚南児童公園	末広 1 丁目	街区公園	1703.96 m ²	
5	琴平塚古墳公園	インターパーク 6 丁目	街区公園	6447 m ²	
6	細工瀬児童公園	下横田町	街区公園	2870 m ²	
7	さつき 2 号児童公園	さつき 3 丁目	街区公園	1861 m ²	
8	さつき 3 号児童公園	さつき 1 丁目	街区公園	1038 m ²	
9	さつき中央児童公園	さつき 3 丁目	街区公園	5427 m ²	
10	新富児童公園	新富町	街区公園	1814.9 m ²	
11	雀宮 4 丁目児童公園	雀宮 4 丁目	街区公園	1000 m ²	
12	雀宮上原児童公園	富士見町	街区公園	2513 m ²	
13	雀宮児童公園	高砂町	街区公園	3598 m ²	
14	雀の宮末広公園	末広 2 丁目	街区公園	1237 m ²	
15	雀宮団地北児童公園	雀の宮 2 丁目	街区公園	1123 m ²	

16	関原児童公園	末広 2 丁目	街区公園	1371 m ²	
17	高砂児童公園	高砂町	街区公園	1844.96 m ²	
18	西田 2 号児童公園	雀の宮 6 丁目	街区公園	1015 m ²	
19	西田 3 号児童公園	雀の宮 7 丁目	街区公園	1086 m ²	
20	針ヶ谷公園	針ヶ谷町	街区公園	1352 m ²	
21	宮の内 3 丁目児童公園	宮の内 3 丁目	街区公園	3242 m ²	
22	宮の内下原公園	宮の内 1 丁目	街区公園	1899 m ²	
23	茂原児童公園	茂原町	街区公園	1389.56 m ²	
24	茂原団地児童公園	茂原町	街区公園	1126.01 m ²	
25	茂原なかよし公園	茂原町	街区公園	3005 m ²	
26	茂原西 3 丁目公園	茂原 3 丁目	街区公園	1246.51 m ²	
27	インターパーク中央公園	インターパーク 2 丁目	近隣公園	25000 m ²	
28	インターパーク 1 号緑地	インターパーク 4 丁目	緑地	259 m ²	
29	茂原団地緑地	茂原町	緑地	1599.75 m ²	
30	雀の宮 4 丁目緑地	雀の宮 4 丁目	緑道	64 m ²	

※データ提供：宇都宮市公園管理課 「宇都宮市の公園一覧（平成 29 年 3 月 31 日現在）」

(2) 教育施設

ア 小学校 ※学級数，児童数は平成 29 年 5 月 1 日現在

・雀宮中央小学校 所在地 雀の宮 3 丁目 10-13

学級数：20 児童数：547

明治 6 年 創立「第 1 学区第 40 番中学区 11 番小学日新台」

明治 24 年 河内郡雀宮村立雀宮尋常小学校

明治 29 年 河内郡雀宮村立雀宮尋常高等小学校

昭和 16 年 河内郡雀宮村立雀宮国民学校

昭和 22 年 河内郡雀宮村立雀宮中央小学校

昭和 28 年 河内郡雀宮町立雀宮中央小学校

昭和 30 年 宇都宮市立雀宮中央小学校

昭和 53 年 雀宮通学区域変更に伴い五代小・雀宮東小・雀宮南小
へ児童分離

・ **雀宮東小学校** **所在地** **下反町町 256-1**

学級数：10 児童数：252

明治 6 年 石田村感応寺に開校（仮校舎）

明治 10 年 下横田村に新校舎建設

台風で校舎倒壊，東谷村薬王院に移動

明治 24 年 東谷村北浦に新校舎を新築，移動

明治 34 年 校舎全焼，再度薬王院を仮校舎とする

明治 35 年 薬王院は暴風により倒壊

明治 36 年 同地に仮校舎を新築

明治 40 年 東谷村北浦に校舎を再度新築，移転

大正 11 年 栃木県河内郡雀宮村立雀宮尋常小学校東校と改称

昭和 22 年 栃木県河内郡雀宮村立雀宮東小学校と改称

昭和 29 年 河内郡雀宮町立雀宮東小学校

昭和 30 年 宇都宮市立雀宮東小学校

昭和 45 年 現在地に新校舎開校（木造 2 階建）

昭和 53 年 学区変更（茂原・茂原団地・上御田町の一部編入）

平成 10 年 新校舎落成

・ **雀宮南小学校** **所在地** **南町 3-3**

学級数：15 児童数：424

昭和 27 年 河内郡雀宮村立雀宮南小学校として開校

昭和 28 年 河内郡雀宮町立雀宮南小学校と改称

昭和 30 年 宇都宮市立雀宮南小学校と改称

昭和 44 年 宇都宮市交通安全センター工事終了

平成 2 年 宇都宮市交通安全センター改修工事終了

・ **五代小学校** **所在地** **五代 1 丁目 22-33**

学級数：24 児童数：722

昭和 53 年 開校

昭和 57 年 いずみ学級（特別支援学級）開設

昭和 59 年 五代小から分離，新田小創立，学区変更

・ **新田小学校** **所在地** **針ヶ谷 1 丁目 18-21**

学級数：19 児童数：587

昭和 59 年 開校

イ 中学校 ※学級数，生徒数は平成 29 年 5 月 1 日現在

・ **雀宮中学校** **所在地** **雀の宮 7 丁目 28-16**

学級数：20 生徒数：579

昭和 22 年 河内郡雀宮村立雀宮中学校と称して創立

昭和 30 年 宇都宮市立雀宮中学校と改称

昭和 39 年 本校を雀宮町 986 番地 50 に移転

昭和 57 年 若松原中学校分離

・ **若松原中学校** **所在地** **若松原 3 丁目 19-27**

学級数：22 生徒数：651

昭和 57 年 開校

ウ 幼稚園

・ **聖幼稚園** **所在地** **下反町町 304**

学級数：5 学級

(年長 2 学級 年中 2 学級 年少 1 学級 満 3 歳児年少組
に含む)

園児数：48 名

・ **聖末広幼稚園** **所在地** **末 1 丁目 2-8**

学級数：6 学級

(年長 2 学級 年中 2 学級 年少 2 学級 満 3 歳児年少組
に含む)

園児数：85 名

・ **さつき幼稚園** **所在地** **針ヶ谷町 297-3**

学級数：3 学級

(年長 1 学級 年中 1 学級 年少 1 学級 満 3 歳児年少組
に含む)

園児数：105 名

・ **さかえ認定こども園** **所在地** **兵庫塚 3 丁目 8-13**

学級数：21 学級

(年長 5 学級 年中 5 学級 年少 4 学級 満 3 歳児 1 学級
2 歳児 2 学級 1 歳児 2 学級 0 歳児 2 学級)

園児数：500 名

・ **認定すずめこども園** **所在地** **五代 3 丁目 1-9**

学級数：18 学級

(年長 5 学級 年中 5 学級 年少 4 学級 満 3 歳児 1 学級
2 歳児 1 学級 1 歳児 1 学級 0 歳児 1 学級)

園児数：445 名

※参考資料

エ 高等学校

・ **栃木県立宇都宮工業高等学校** **所在地** **雀宮町 52 番地**

生徒数：964 名（男子 867 名，女子 97 名）※平成 28 年 5 月現在

課程：全日課程，定時制課程

設置学科：建築科 電子機械科 電気科 電子情報科
建築デザイン科 環境設備科 環境土木科

沿革

大正 12 年 創立。栃木県立宇都宮工業学校と称する。

土木科・建築科・木工科の 3 科を置く。

昭和 26 年 栃木県立宇都宮工業高等学校と改称する。

平成 23 年 宇都宮市雀宮地区に移転。

平成 27 年 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクールに
指定された。

・ **栃木県立宇都宮南高等学校** **所在地** **東谷町 660-1**

生徒数：882 名（男子 417 名，女子 465 名）※平成 28 年 4 月現在

課程：全日制課程

設置学科：普通科

沿革

昭和 51 年 創立

オ その他の学校

なし

カ 図書館

・ 宇都宮市立南図書館 所在地 雀宮町 56-1

敷地面積 25,980.56 m²

延床面積 7,041.50 m²

建築構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（2階建）

開館 平成23年7月16日

蔵書数 334,364冊（平成29年3月31日現在）

※参考資料

『平成29年宇都宮地区幼稚園ガイドブック 幼稚園・認定こども園ガイド』
（宇都宮地区幼稚園連合会／発行 ※平成29年5月1日現在の状況）

『教育要覧 平成28年度』 宇都宮市教育委員会 2016年

『市政概要 平成29年度版』 宇都宮市議会事務局 2017年

『図書館概要 平成29年』 宇都宮市教育委員会 2017年

『風土の中の栃木県校歌集 上巻 小学校編』

栃木県連合教育会 1987年

『風土の中の栃木県校歌集 下巻 中・高・大編』

栃木県連合教育会 1988年

「宇都宮市立雀宮中央小学校 ホームページ」（2017年7月2日現在）

「宇都宮市立雀宮東小学校 ホームページ」（2017年7月2日現在）

「宇都宮市立雀宮南小学校 ホームページ」（2017年7月2日現在）

「宇都宮市立五代小学校 ホームページ」（2017年5月2日現在）

「宇都宮市立新田小学校 ホームページ」（2017年5月2日現在）

「宇都宮市立雀宮中学校 ホームページ」（2017年7月2日現在）

「宇都宮市立若松原中学校 ホームページ」（2017年5月2日現在）

(3) 医療機関

ア 診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院	南高砂町 11-17	内科, 呼吸器内科, 小児科, 外科, 整形外科, 脳神経外科, 呼吸器外科, 皮膚科, 泌尿器科, 産婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科, 循環器内科, 消化器内科 (胃腸内科), 腎臓内科
2	青柳医院	南高砂町 7-14	内科, 小児科
3	アルテミス宇都宮クリニック	インターパーク 5-1-9	産科, 婦人科
4	いなば整形外科	兵庫塚 3-41-36	内科, 呼吸器科, 胃腸科, 循環器科, 小児科, 皮膚科, 麻酔科
5	インターパーク眼科診療所	インターパーク 5-1-9 FKD ショッピングモール宇都宮インターパーク 店 2 階	眼科
6	インターパーク倉持呼吸器内科クリニック	中島町 765-1	内科, 呼吸器内科, リウマチ科, 消化器内科 (胃腸内科), 糖尿病内科, アレルギー科, 放

			射線科，ペインクリニック内科，麻酔科
7	インターパークビレッジ眼科	インターパーク 4-1-3 インター パークショッピング ビレッジF-04-2	眼科，小児外科
8	インターパークビレッジ内科 外科	インターパーク 4-1-3 インター パークショッピング ビレッジF-04-1	内科，外科，消化 器内科（胃腸内 科），小児科
9	臼井皮膚科医院	雀の宮 3-4-22	皮膚科
10	大和田内科胃腸科	雀の宮 4-3-14	内科，胃腸科，循 環器内科
11	くぼた眼科	雀の宮 4-7-26	眼科
12	塚田医院	新富町 13-14	内科，胃腸科，循 環器科，小児科， リハビリテーショ ン科
13	てらだファミリークリニック	雀の宮 5-5-1	肛門外科，乳腺外 科，消化器内科（胃 腸内科），内科，小 児科，外科，麻酔 科，救急科
14	特別養護老人ホームはりがや 夢希の杜医務室	針ヶ谷町 654-1	内科
15	特別養護老人ホームはりがや 医務室	針ヶ谷町 655	内科
16	特別養護老人ホームはりがや 花の風医務室	針ヶ谷町 646	内科
17	特別養護老人ホームはりがや 実梨の丘医務室	針ヶ谷町 1001-1	内科

18	ファミリークリニックたまい	末広 2-6-19	内科, 消化器内科 (胃腸内科), 小児科
19	前田クリニック	宮の内 1-34-5	内科, 呼吸器内科, 循環器科, リハビリテーション科
20	みどり野荒井医院	兵庫塚 3-41-22	内科, 泌尿器科
21	ももやこどもクリニック	インターパーク 3-6-1	内科, 小児科, アレルギー科
22	森医院	雀の宮 6-5-3	整形外科, リハビリテーション科, 皮膚科
23	矢野整形外科医院	さつき 2-2-10	内科, 神経科, リウマチ科, 整形外科, 皮膚科, リハビリテーション科, 麻酔科
24	山崎小児科医院	新富町 2-5	内科, 小児科
25	陸上自衛隊宇都宮駐屯地医務室	茂原 1-5-45	内科, 外科, 歯科

ウ 歯科診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	赤沼歯科医院	雀の宮 1-8-15	歯科
2	あきデンタルクリニック	さつき 2-19-8	歯科, 小児歯科, 矯正歯科, 歯科口腔外科
3	今谷歯科	高砂町 13-9	歯科
4	医療法人聖心会カトレア柴田 歯科	インターパーク 4-1-2	歯科

5	インターパークすずらん歯科	インターパーク 1-3-4	歯科，小児歯科， 歯科口腔外科
6	金澤歯科医院	針ヶ谷町 500-4	歯科，小児歯科， 歯科口腔外科
7	かのう歯科	五代 1-1-6	歯科，矯正歯科， 歯科口腔外科
8	崎谷歯科医院	雀の宮 7-19-13	歯科
9	鈴木歯科医院	雀の宮 5-2-43	歯科
10	すずめ歯科クリニック	雀の宮 6-2-34	歯科，小児歯科， 歯科口腔外科
11	雀の宮歯科医院	雀の宮 1-6-15	歯科
12	関歯科医院	末広 1-11-15	歯科，矯正歯科， 小児歯科
13	五月女歯科医院	東谷町 489	歯科
14	那須歯科医院	南高砂町 3-1	歯科，小児歯科， 矯正歯科，歯科口 腔外科
15	はやし歯科クリニック	インターパーク 3-2-4	歯科，小児歯科， 歯科口腔外科
16	山崎歯科医院	新富町 13-15	歯科
17	わかば歯科	兵庫塚 3-41-28	歯科，小児歯科， 矯正歯科

※参考資料 「栃木県病院・診療所名簿 平成 29 年度」

栃木県保健福祉部医事厚生課 2017 年

(4) 社会福祉施設

ア 老人福祉施設・障がい福祉施設

(7) 地域包括支援センター

	名 称	所在地
1	地域包括支援センター雀宮	南高砂町 11-17
2	地域包括支援センター雀宮・五代若松原	針ヶ谷町 655

(イ) 居宅介護支援（居宅サービス計画作成・ケアマネジャー）

	名 称	所在地
1	ジャパンケア雀宮	雀の宮 4-26-9
2	在宅介護支援センター はりがや	針ヶ谷町 655
3	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院附属居宅介護支援センター	南高砂町 11-17

(ウ) 訪問介護（ホームヘルプサービス）

	名 称	所在地
1	ジャパンケア雀宮	雀の宮 4-26-9 百目鬼事務所 103 号室
2	ホームヘルプサービス はりがや	針ヶ谷町 655

(エ) 訪問看護

	名 称	所在地
1	リハビリ訪問看護ステーションライブ	五代 1-1-3 M-1 201

(オ) 訪問リハビリテーション

	名 称	所在地
1	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院	南高砂町 11-17

(カ) 通所介護（デイサービス）

	名 称	所在地
1	デイサービスセンター五代	五代 2-9-8
2	ケアステーション あさひ雀の宮	五代 2-31-28
3	ジャパンケア宇都宮さつき	さつき 2-18-9
4	デイサービスサンクス雀の宮	雀の宮 2-8-8
5	ふれあいホーム雀宮	羽牛田町 42-1
6	ふれあいホームまほろば	羽牛田町 42-1
7	はりがや花の風健康教室	針ヶ谷町 646
8	老人デイサービスセンター はりがや	針ヶ谷町 655

(キ) 通所リハビリテーション（デイケア）

	名 称	所在地
1	医療法人隆成会 矢野整形外科医院	さつき 2-2-10
2	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院附属介護老人保健施設	南高砂町 11-17

(ク) 短期入所生活介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	老人短期入所 はりがや花の風	針ヶ谷町 646
2	老人短期入所 はりがや	針ヶ谷町 655
3	老人短期入所 寿梨庵	針ヶ谷町 1001-1

(ケ) 短期入所療養介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院附属介護老人保健施設	南高砂町 11-17

(コ) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	名 称	所在地
1	グループホーム のずの家	茂原町 951-2

(サ) 認知症対応型通所介護

	名 称	所在地
1	高齢者デイサービス丸福	末広 1-7-21
2	デイサービスセンター ひなたぼっこ	針ヶ谷町 1001-1

(シ) 小規模多機能型居宅介護

	名 称	所在地
1	小規模多機能型居宅介護事業所 のずの里 もばら	茂原町 688-2

(ス) 地域密着型通所介護・介護予防通所介護（定員 18 人以下）

	名 称	所在地
1	さつき健康教室	さつき 1-10-7
2	憩いの家“よってきな”	さつき 1-10-18
3	デイサービスセンター やすらぎの里	雀の宮 6-3-87
4	みずほ・雀の宮デイセンター	雀宮町 11-3
5	デイサービスセンター すずめ	高砂町 9-8
6	はりがや健康教室	針ヶ谷町 646

(セ) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム はりがや	針ヶ谷町 655
2	特別養護老人ホーム はりがや花の風	針ヶ谷町 646
3	特別養護老人ホーム はりがや実梨の丘	針ヶ谷町 1001-1

(ソ) 介護老人保健施設（老人保健施設／老健）

	名 称	所在地
1	独立行政法人地域医療機能推進機構 うつのみや病院附属介護老人保健施設	南高砂町 11-17

(タ) 障がい福祉施設

居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護

	名 称	所在地
1	ジャパンケア雀宮	雀宮 4-26-9 百目鬼事務所 103 号

(チ) 障がい福祉施設 短期入所

	名 称	所在地
1	ノーマライフ雀宮	雀宮 2-9-22

(ツ) 障がい福祉施設 生活介護

	名 称	所在地
1	こぶし作業所	茂原町 837-1

(テ) 障がい者福祉施設 自立訓練（生活訓練）

	名 称	所在地
1	こぶし作業所	茂原町 837-1

(ト) 障がい者福祉施設 就労移行支援（一般型）

	名 称	所在地
1	こぶし作業所	茂原町 837-1
2	ノーマライフ雀宮	雀宮 2-9-22

(ナ) 障がい者福祉施設 就労継続支援（B型）

	名 称	所在地
1	こぶし作業所	茂原町 837-1

(ニ) 障がい者福祉施設 相談支援事業所

	名 称	所在地
1	障がい者生活支援センターこぶし	茂原町 837-1

※参考資料 『高齢者サービスのしおり 2017』

宇都宮市保健福祉部高齢福祉課 2017 年

「介護サービス事業所等一覧」 宇都宮市公式WEBサイト

『事業所・施設等一覧 平成 28 年 5 月 1 日現在

～障がい者サービスのしおり 2016 別冊～』

宇都宮市保健福祉部障がい福祉課 2016 年

イ 保育施設

(7) 保育所

	名 称	所在地	種別
1	たんぽぽ保育園	中島町 4-2	私立保育所
2	子羊保育園	末広 1 丁目 5-8	私立保育所
3	星風会雀宮保育園ステラ	五代 1 丁目 11-31	私立保育所
4	加藤家庭的保育所	インターパーク 2 丁目	地域型保育事業 (家庭的保育)
5	地域型保育施設 インターパーク 保育園	インターパーク 3 丁目 11-6	地域型保育事業 (小規模保育)
6	きらら保育園宇都宮針ヶ谷	針ヶ谷 472-6 ヨークタウン針ヶ谷内	地域型保育事業 (小規模保育)
7	みらいの森保育園	雀の宮 6 丁目 5-5	地域型保育事業 (事業所内保育)

※参考資料「平成 29 年度 教育・保育施設入所のご案内（平成 29 年 4 月作成）」
宇都宮市公式ウェブサイト

(4) 子どもの家

	小学校名	愛 称	施設の場所
1	雀宮中央小	げんきっ子クラブ	体育館併設
2	雀宮東小	ぼうけんクラブ	校庭南西（独立棟）
3	雀宮南小	たんぽぽクラブ	北校舎西 1 階
4	五代小	だいすきクラブ	校舎東（独立棟）
5	新田小	おおぞらクラブ	校舎東（独立棟）

※参考資料 「子どもの家子育て支援事業実施箇所一覧（平成 29 年 4 月 1 日現在）」
宇都宮市公式ウェブサイト

(5) 金融機関等

ア 郵便局

	名 称	所在地
1	宇都宮南郵便局	宮の内 2-176-33

2	雀宮駅前郵便局	雀の宮 3-8-3
3	宇都宮末広郵便局	末広 1-1-18
4	宇都宮さつき団地郵便局	さつき 2-18-11
5	さいたま支店 FKD ショッピングモ ールインターパーク内出張所 (ATM)	インターパーク 6-1-1 (1 階北側中央出入口横)

イ 銀行

	名 称	所在地
1	足利銀行雀宮支店	雀の宮 4-1-8
2	足利銀行さつき団地出張所	南町 17-12
3	足利銀行インターパーク支店<リテ ールセンター> インターパークローンセンター (イン ターパーク支店内)	インターパーク 3-3-4
4	足利銀行オータニ五代店 (ATM)	五代 1-3-8 (駐車場内)
5	足利銀行かましん雀宮店 (ATM)	雀の宮 6-4-5 (かましん雀宮店 店内)
6	足利銀行雀宮市民センター (ATM)	新富町 9-4 (駐車場内)
7	足利銀行 FKD インターパーク店 (ATM)	中島町 939 (北側中央出入口横)
8	足利銀行インターパークビレッジ (ATM)	インターパーク 4-1-3 (ショッ ピングモール内)
9	栃木銀行雀宮支店	高砂町 14-3
10	栃木銀行うつのみや病院 (雀宮支店) (ATM)	南高砂町 11-17
11	栃木銀行 FKD インターパーク店 (雀宮 支店) (ATM)	インターパーク 6-1-1 (1 階北側中央出入口横)
12	栃木銀行 FKD インターパークビレッジ (雀宮支店) (ATM)	砂田町 88

ウ 信用金庫

	名 称	所在地
1	栃木信用金庫雀宮支店	高砂町 1-9
2	栃木信用金庫 FKD インターパーク店出張所 (ATM)	インターパーク 6-1-1

※参考資料 「日本郵政」「日本全国銀行・ATM マップ」「各銀行等」
各ホームページ

(6) 体育施設

- ・ **雀宮体育館** **所在地** 南町 6-3
 - 開 設 昭和 59 年 10 月
 - 延床面積 3,123 m² (2 階建)
 - 施設概要 屋内施設 競技場 1,535 m²
 トレーニング室, 多目的室
 - 屋外施設 運動場 1 面 (ソフトボール 1 面)
 庭球場 2 面 (クレイ)
 ゲートボール場 1 面

(7) 工業施設

- ・ **インターパーク宇都宮南** **所在地** 東谷町・中島町 他
 - 事業主体 独立行政法人都市再生機構
 - 事業年度 平成 2 年度～17 年度
 - 総面積 137.5ha (工業用地面積 72.3ha)
 - 立地企業数 54 社
 - 分譲率 100%

※参考資料 『市政概要 平成 29 年度版』宇都宮市議会事務局 2017 年

(8) その他の施設

- ・ **栃木県下水道資源化工場** **所在地** 茂原町 768
 - 平成 14 年供用開始
 - 流動床式汚泥焼却炉 90t／日×2 基

旋回流式灰溶融炉 12dst／日×1 基
汚泥貯留サイロ 450 m²×3 基
下水汚泥運搬用トラック 10 t 積 11 台・4 t 積 3 台
焼却灰運搬用粉体車 13 m²×2 台

※ds：乾燥した汚泥

※参考資料 『とちぎの下水道 平成 28 年度』

栃木県県土整備部都市整備課 2017 年

・宇都宮市茂原健康交流センター（愛称：蝶寿コ・デ・ランネ）

所在地 茂原町 777-7

高齢者や障がい者等の健康づくり・生きがいつくりや市民の健康増進、
世代間・地域間の交流を目的とした施設

施設概要 [風呂] 大浴槽×2，露天風呂×2，高温サウナ，
ミストサウナ，冷水風呂，超音波風呂，寝湯，
ジャグジーバス

[プール] 25mプール×3，流水プール，幼児用プール

[その他] 交流プラザ，リラックスコーナー，
機能訓練室，大広間（108 畳），ステージ，
会議室，レストラン

※参考資料 「宇都宮市茂原健康交流センター ホームページ」

（2017 年 8 月 3 日現在）

『高齢者サービスのしおり 2017』

宇都宮市保健福祉部高齢福祉課 2017 年

・雀宮駅 所在地 雀の宮 1 丁目 19-21

明治 28 年 7 月 6 日 開業

平成 23 年 3 月 26 日 駅舎橋上化

東西自由通路・東口駅前広場新設

1 日平均の乗車人員（2016 年度） 4,615 人

※参考資料 「JR 東日本 ホームページ」（2017 年 7 月 27 日現在）

『広報うつのみや 平成 23 年 3 月号』宇都宮市 2011 年

・北関東自動車道 宇都宮上三川インターチェンジ 所在地 東谷町 929

平成 12 年 7 月 27 日 供用開始

5 民俗

(1) まつり・行事

	行事名（場所）	実施時期・特徴
1	神輿渡御祭（雀宮神社・雀宮 1 丁目）	1 月 1 日。巨大な神輿が深夜の雀宮地区の日光街道を練り歩く。
2	大杉様（中嶋神社・中島町）	7, 11 月。中嶋神社は、江戸時代後期に大杉信仰を取り込んだと思われ大杉大明神を勧請した神輿がある。
3	盆踊り（各町内会）	8 月。
4	一万灯祭（薬師堂・東谷町）	7 月。家内安全・交通安全の祈願祭が行われる。
5	例祭（八幡神社・針ヶ谷町）	3, 8, 11 月。創建は 1094 年。源義光がこの地を平定したのち、誉田別命を祭祀したのがはじまり。
6	例祭（熊野神社・針ヶ谷町）	3, 9, 11 月。創建は室町時代 1571 年。和歌山県の熊野神社の神霊を勧請したことがはじまり。
7	体育祭（各町内会, 地区体育祭）	10 月。
8	例祭（高尾神社・御田長島町）	7, 11 月。創建年は江戸時代。明和元年に起きた百姓一揆の首謀者鈴木源之丞を境内に祀った。7 月には「茅の輪くぐり」が行われる。
9	例祭（雀宮神社・雀の宮 1 丁目）	11 月。創建は平安時代の 997 年。任国に向かう途中の藤原実方がしばらく滞在し、任地で亡くなったが雀に姿をか

		えてやってきたという言い伝えがある。
10	例祭（高竈神社・針ヶ谷町）	11, 3 月。創建は室町時代の 1461 年。江戸時代に改称された。主祭神は日本武尊。
11	例祭（東谷神社・東谷町）	11 月 15 日。明治時代の終わりころには創建。東谷町の氏子の人たちによって執り行われる。
12	どんど焼き	1 月中旬。
13	ボウジボ（雀宮東部）	旧暦 8 月 15 日の十五夜と 9 月 13 日の十三夜。ボウジボというわらで作った棒で地面をたたき、モグラを追い払い豊作を祈る。
	囃子保存団体（場所）	特徴
1	東谷お囃子会（東谷町）	新清流を称する囃子で明治期から盛ん。
2	中島町お囃子保存会（中島町）	江戸時代中期から始まったが、明治初期に生みだされた流派「佐作流」を称する。
3	新清流長島五段囃子保存会（御田長島町）	明治初期に鶴見清一郎という人から伝授されたと伝えられている。

※参考資料『私たちのまちすずめのみや（雀宮）』

宇都宮市立雀宮公民館 1986 年

『宇都宮の祭りと芸能』宇都宮市教育委員会 1984 年

『宇都宮の民俗』宇都宮市教育委員会 1978 年

『宇都宮の神社』作新学院高等学校 2008 年

『近世栃木の城と陣屋』杉浦昭博 随想社 2011 年

『栃木の社会と文化』佐藤照雄 教育出版センター 1993 年

(2) 民話

「雀の宮」

『親と子で語るうつのみやの民話』 かまどの会／編著 随想舎 p 136

「雀の宮」

『宇都宮の民話』 宇都宮市教育委員会社会教育課／編
宇都宮市教育委員会 p 36

「雀宮の地名の由来」

『私たちのまちすずめのみや（雀宮）』 宇都宮市立雀宮公民館／編
宇都宮市立雀宮公民館 p 6

「雀宮の地名と西原地区の地名」

『西原地区の歩み』 辻光義／著 p 28

「飯盛女郎と新立地蔵（雀の宮 6 丁目）」

『宇都宮の民話』 宇都宮市教育委員会社会教育課／編
宇都宮市教育委員会 p 62（未収録分表題一覧）

「豊城入彦命と笹塚」ほか 21 の話が掲載

『雀宮のむかし話 改訂』 宇都宮市立雀宮公民館／編
宇都宮市立雀宮公民館

6 文化財

名称	特徴
仮本陣芦谷家	仮本陣芦屋家は、歴代治左衛門を襲名し、名主で問屋・旅籠・農業を営んでいた。現在の建物は嘉永元（1848）年の再建で、明治 14 年には明治天皇が上段の間で御休息された。
福寿地蔵尊と比丘尼仏	福寿地蔵尊は、宝暦 10（1760）年に窮乏の苦境から逃れる切実な願いを込めて祀られ、比丘尼仏は享保年間（1725 頃）この地で亡くなった尼僧の冥福を祈って建

	立した。
日光街道旧道	日光街道は、慶長 8（1603）年、徳川家康が江戸幕府を開いた直後開設されたが、雀宮神社の西側には今もなお「旧街道」として、狭い道が残されている。
綾女稲荷神社	綾女稲荷神社は、大正 2（1913）年、東北本線の建設に伴って消滅した綾女塚古墳の墳頂にあった稲荷神社を、雀宮神社の境内に移築したものである。
観音堂	立派な白木のお堂の中には、5 体の仏像が安置され、上段左に 2 体の如意輪観世音菩薩が、右には阿弥陀如来が祀られ、下段の左に地蔵菩薩が、右に阿弥陀如来が祀られている。
本陣小倉家跡	本陣・小倉家の先祖は、阿波守守信（あわのかみもりのぶ）と称し、天正年間（1573 頃）宇都宮家に仕え、真岡城主にもなったが、宇都宮家の没落により雀宮に土着し、代々名主・本陣を勤めた。この表門は埼玉県和光市に移築した。
太子堂	太子堂は、正光寺の境内にあり、宝形造りの美しいお堂で、内陣には聖徳太子と伝教大使の幼像が祀られている。正面には地蔵菩薩像があり、正徳 5（1715）年の創建とある。
あらだて地蔵尊	あらだて地蔵尊は、安政 6（1859）年、雀宮宿の有力者 5 人が寄進したもので、宿に他国から働きに来た下男・下女や旅人たちのお墓で、今も大切に祭祀している。
牛塚古墳跡	牛塚古墳跡は、明治 10（1877）年、東北本線の開設に伴い発掘したが、学術的に貴重な鏡などが出土して、大きな話題となった。大人塚（うしづか）と呼ばれた古墳跡は、現在は共同墓地である。
板碑と男性埴輪	雀宮中央小学校には、正和 4（1315）年制作の「板碑」と綾女塚から出土したという「男性埴輪」が保存されている。
笹塚古墳	笹塚古墳は、5 世紀ごろこの地を統治した豪族の墓と伝えられ、全長 100m 余の巨大な前方後円墳で、墳頂に薬師堂がある。県指定史跡。埴輪を伴う典型的な古墳時代の中期古墳。
双子塚古墳	双子塚古墳は前方後円墳で、明治 24（1891）年旧東小

	学校建設の際、前方部を削取したので、今は後円部のみが残っている。墳頂には三日月神と千勝神がある。
松の塚古墳	松の塚古墳は、笹塚古墳の東の水田のなかにあり、二段式の円墳である。
中坪の野仏	中坪公民館の前には、二荒山の碑、馬力神・徴馬記念碑などがあり、50 貫もある二荒山の碑を力試に使い、大いに賑わったと言う。日光男体山信仰の名残である。
東山道跡	東山道は、8 世紀に奈良の都から陸奥の国まで開設された軍用道路で、平成 9 年の発掘により所在が確認され、大きな反響を呼んだ。道幅は 14m の本格的な道路であった。
十九夜搭	十九夜搭は、女性だけが参加する月待ち信仰の女人講で、今も伝統が守られている。この搭は、明治 13 (1880) 年に地元の有志によって建立された。
白衣観音像	白衣観音像は、下反町公民館の中に安置されているが、これは大正年間初期に寄進されたもので、像高は 2 尺の鑄造であり、地元の厚い信仰を集めている。
河原孫八不動尊	河原孫八不動尊は、宇都宮市新地にあったものを、昭和 31 年にこの細工瀬の小川氏が私財を投じて移築したものであり、成田山新勝寺の不動尊の分身であるという。
子育地蔵尊	子育地蔵尊は、不慮の災害や疫病で亡くなった子供達の供養の為に寄進されたもので、岩船山高勝寺の地蔵尊の分身であるという。十三仏や地蔵和讃の念仏をあげる。
観音堂(下横田地区)	観音堂は、本坪の東にあり、俗に二十三夜仏と言われ、有志で守られている。お堂の中には聖観世音菩薩像が左に、阿弥陀如来像が右に安置されている。
五輪搭	五輪搭は、長慶天皇の天授 6 (1380) 年茂原の戦いで、宇都宮基綱を始め多くの武将が戦死したが、基綱勢の 4・5 人が深傷のため自害したので、地元の人々が懇ろに葬り、この搭を建立した。
慈眼寺跡	慈眼寺は、石田感応寺の末寺で天台宗であった。江戸時代末期から明治初期まで、僧による寺子屋が開かれていたが、東谷の薬王院・東小学校へと移り、次第に荒廃して、廃寺となった。

鈴木源之丞供養塔	鈴木源之丞供養塔は、明和元（1764）年に起きた勅摺騒動の犠牲者源之丞の三回忌に、村人達が偉人の冥福を祈って建立した六角の供養塔で、顕彰歌碑があり、近くに喜国神社もある。
観音堂（御田長島地区）	観音堂は、御田長島の公民館敷地内にあり、堂内には素朴な1尺5寸の十一面観世音菩薩が安置されている。縁起は不明であるが茂原の聖観世音菩薩と姉妹関係にあるという。
裳原遠江守家次の墓	裳原遠江守家次の墓は、茂原共同墓地の中にある。家次は丹州穴穂の領主であったが、故あって宇都宮家の家臣となり、軍功をたてた報償として、茂原と南摩の地を賜り、本郷に館を構えた。
路傍の石仏	路傍の石仏群は、茂原公民館の北側にあり、地元の有志が守護している。十九夜塔・如意輪観世音菩薩・十九夜念仏塔・地藏尊がある。
権現山古墳	権現山古墳は、5世紀後半に築造された前方後方墳で、全長は約60m、墳長には雷電神社がある。
大日塚古墳	大日塚古墳は、全長35mの前方後方墳で、墳頂には大日如来を祀った小祠があり、発掘により銅製の鍬など数点の副葬品が出土した。
愛宕塚古墳	4世紀後半から5世紀中期に築造された前方後方墳であって、全長は47mである。後方部から鏡・管玉・朱が塗られた壺形土器等が出土した。
上神主・茂原官衙遺跡	上神主・茂原官衙遺跡は、奈良時代に建造された官衙跡で、東西250m、南北370mの広大な敷地に、正庁と倉庫群が整然と配置され、国史跡に指定された。写真は発掘当時の姿で、現状は埋め戻して草地となっている。
立場茶屋跡	立場茶屋跡は、江戸時代に日光街道の旅人に、湯茶を提供し、休息をする施設として、約半里毎に設けられたもので、茂原の茶屋には馬宿が併設され、茂原観音の入口であった。
薬師堂	薬師堂は、平成4年に改築され、御本尊は光背を載く薬師如来である。眼病にご利益があると言われ、8月の縁日には一万燈を寄進する燈籠祭が行われている。

針谷分校跡	針谷分校跡は、弘化 4（1847）年に医師の倉井友敬が、寺子屋を開塾したところで、明治 22（1889）年に分校となったが、昭和 44 年南小学校の新設により廃校となる。
永盛寺跡	中根山永盛寺は、明治 19（1886）年まであった。開山は永平寺法孫の昌演和尚と伝えられ、上三川の曹洞宗見性寺が親寺であった。今は墓 1 基とカヤの大きな木が残る。
針谷新田二号墳	針谷新田二号墳は、新田小学校の新設の際、敷地内にあった 3 期の円墳のうち 1 基を保存したもので、直系は 10m である。他の 2 基の出土品は学校に展示されている。
地神・開拓記念碑	地神は、西原開拓団の信仰の対象である農業の神であり、かつ、団結のシンボルであって、昭和 16 年開拓当時に北海道から移したものである。
横田城址	四條天皇の嘉禎 3（1237）年に宇都宮頼綱の次男越中守頼業は、横田姓を名乗り、兵庫塚に五稜形の横田城を築き、12 年間横田郷千町歩を領した。
安産稲荷神社	安産稲荷神社は、第 70 代御冷泉天皇（1050 頃）の御代に創建されたという。祭神は宇迦之魂命で、宇都宮家との関係も深く、古くから安産祈願の霊験あらたかであるといい、今も多くの参詣者を集めている。

※参考資料 『雀宮地域の文化財』郷土史研究会 2010 年

7 産業

農業（2015 世界農業センサス）

地区 \ 項目	戸数 (戸)	人口 (人)	耕作面積 (ha)			
			田	畑	果樹園	計
雀宮地区	325	968	511	215	90	818
宇都宮市	5, 218	15, 235	8, 661	903	333	9, 989

商業（H19 商業統計調査）

項目	商店数	従業員数	販売額	売り場面積
----	-----	------	-----	-------

地区			(百万円)	(m ²)
雀宮地区	380	3,313	112,932	110,737
宇都宮市	4,446	40,135	2,040,219	740,061

事業所（H26 経済センサス活動調査結果）

・町別産業大分類別事業所数及び従業者数（民営）

項目	事業所数	従業員数
地区		
雀宮地区	1,426	13,949
宇都宮市	22,768	250,081

工業（H26 工業統計調査）

・地区、工業団地別事業所数，従業員数，製造出荷額等

	事業所数	従業員数	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
雀宮地区	45	1,904	36,662	10,356	2,221
宇都宮市	529	30,379	1,981,059	535,544	47,425

※参考資料 『宇都宮市統計書 平成 28 年版』

宇都宮市総合政策部政策審議室 2017 年

8 交通

（1）道路愛称

- ・東京街道（日光街道）：国道 4 号 池上町交差点～下野市境（茂原 1 丁目）
- ・兵庫塚街道 県総合運動公園南（西川田 6 丁目）～安塚街道（針ヶ谷 1 丁目）
- ・安塚街道 東京街道（雀の宮 6 丁目）～壬生町境（幕田町）
- ・さつき通り 安塚街道（さつき 1 丁目）～新川（さつき 2 丁目）
- ・みどり野通り 南警察署前交差点～安塚街道（みどり野町）
- ・若松原通り 県総合運動公園南（西川田 4 丁目）～東京街道（雀宮 4 丁目）

※参考資料 『うつのみや道路愛称マップ』

宇都宮市建設部道路管理課 2016 年

(2) バス路線

関東バス

起終点	経過地	起終点
宇都宮駅	台新田・ジェイコーうつのみや病院	雀宮陸上自衛隊前
宇都宮駅	台新田・雀宮	石橋駅
宇都宮駅	台新田・雀宮・文教通り	石橋駅
雀宮駅	さつき団地	西川田駅東口

東野バス（土日休日のみ運行）

雀宮駅東口	インターパーク・本郷台団地・長田北	真岡
雀宮駅東口	インターパーク	ファミリーマート 上三川インター店

※参考資料 『宇都宮市バス路線マップ』宇都宮市交通政策課 2016 年

(3) 駅の情報（雀宮駅）

平成 23 年 3 月 26 日に新駅舎が開設。駅舎を橋上化し、西口・東口を結ぶ東西自由通路を設置、また、東口駅前広場が整備され利便性が向上。

所属路線：東北本線（通称 宇都宮線）

開業年月日：明治 28 年 7 月 6 日（1895 年）

駅住所：宇都宮市雀の宮 1 丁目

接続交通機関：関東バス（西口）

東野バス（東口）

※参考資料 「東日本旅客鉄道株式会社ホームページ」

『広報うつのみや』2011 年 3 月号

(4) 地域内交通

おでかけちゅんちゅん号は、地域住民で組織された「雀宮地区地域内交通運営委員会」が運営主体となり、交通事業者に運行を委託する地域内交通。平成 25 年 9 月 14 日から試験運行が始まり、平成 26 年 10 月以降、本格運行。現在は一部の自治会での選考導入だが、雀宮地区全自治会への導入を目指して取り組んでいる。

- ・運行形態：デマンド方式
利用者が事前に予約し、自宅と目的施設をドアツードアで結ぶ
- ・運行ダイヤ
午前 8 時から午後 5 時までの 1 時間間隔で運行
日曜日、祝日、お盆（8 月 15 日・16 日）、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）は運休
- ・運賃
1 回 300 円。獨協医科大学病院・インターパークエリアは 500 円
小学生は半額。未就学児無料（保護者同伴）
- ・利用対象
雀宮地区の針ヶ谷下・針ヶ谷町上坪・針ヶ谷中・雀宮幕田・針ヶ谷栃の葉・さつき・高砂西友・日の出通りの 8 自治会
- ・目的施設
雀宮地区全域、壬生町・上三川町・下野市の一部にある施設

※参考 「宇都宮市公式ホームページ」

トピック 交通と雀宮宿

雀宮は、江戸時代、日光街道の宿場町として発展した。宿場とは、主要な街道における荷物輸送の人馬の取次ぎや、旅客の宿泊を担った集落のことです。雀宮宿に関する詳しい記述は、以下の資料にある。

『宇都宮市史第 6 巻 近世通史編』 宇都宮市史編さん委員会

『日光道中雀宮』 辻義光

『私たちのまちすずめのみや（雀宮）』 宇都宮市立雀宮公民館

【参考】 宇都宮市全体から見た雀宮地区の状況

（１）雀宮地区のデータ

- ・面積（宇都宮市統計データバンクデータ）
- ・人口世帯数（平成 28 年住民基本台帳データ）

項目	宇都宮市	雀宮地区	雀宮地区の順位
・人口	521,906	35,939	2
・世帯数	229,011	15,447	2
・面積（k m ² ）	416.85	17.105	12
・人口密度	1,250	2,101	26

(1k㎡あたり)			
・年少人口構成率	13.85	13.07	22
・生産年齢構成率	62.61	60.87	26
・高齢者人口構成率	23.53	26.06	14
・人口増加数	15,118	594	10
・人口増加率(%)	2.98	1.68	19
・世帯増加数	19,117	1,089	9
・世帯増加率(%)	9.11	7.58	18

※平成 22 年住民基本台帳データとの比較

・人口動態調査（平成 28 年）

項目	宇都宮市	雀宮地区	雀宮地区の順位
・出生数	4,653	349	6
・死亡数	4,733	376	3
・自然増人数	-80	-27	10
・転入者数	32,612	2,324	4
・転出者数	32,084	2,403	4
・社会増数	528	-79	13
・人口増加数	448	-106	12

(2) 世帯・家族

地区	核家族世帯数	単独世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数
宇都宮市全体	123,068	73,337	17,946	19,032
雀宮地区	10,182	4,292	1,696	1,381

・核家族化

順位	1 位	2 位	3 位	備考
地区名	河内	瑞穂野	雀宮	
核家族率	66.0%	65.5%	63.0%	

(3) 高齢者

・高齢化率（総人口に占める 65 歳以上の割合）(政策審議室データ)

宇都宮市全体	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年
高齢者人口	122,798	135,531	141,724	146,302	
雀宮地区の 高齢者人口比	22.1%				

宇都宮市の 高齢者人口比	23.5 %	26.2%	27.6%	29.0%	
-----------------	--------	-------	-------	-------	--

・ 高齢者の世帯

65 歳以上の単独世帯		
1	富屋	15.67
2	陽南	12.97
3	瑞穂野	11.14
4	本庁	10.21
5	宝木	9.53
9	雀宮	8.54
1	富屋	15.67

65 歳以上の夫婦世帯		
順位	地区	割合 (%)
1	篠井	11.86
2	陽南	10.72
3	雀宮	10.49
4	河内	10.23
5	姿川	9.55

(4) 住宅環境

・ 持ち家 (H27 国勢調査)

持ち家率 順位	地区名	持ち家世帯数	持家率
1	篠井	745	98.2
2	上河内	2,806	86.9
3	河内	10,003	78.9
7	雀宮	10,833	67.0
	宇都宮市全体	129,072	59.4

・ 借家 (H27 国勢調査)

順位	地区名	借家戸数	借家の 占める割合
1	横川	8,540	53.9
2	本庁	31,043	49.4
3	平石	6,224	46.4
10	雀宮	5,104	31.6
	宇都宮市全体	85,641	39.4

(5) 産業

農業 平成 27 年（世界農林業センサス，農業センサス，農業センサス）政策審議室

項目 地区	戸数 (戸)	人口 (人)	経営耕地 (a)			
			田	畑	樹園地	計
雀宮地区	325	968	51,173	21,567	9,071	81,811
宇都宮市	5,218	15,235	866,155	90,395	33,354	989,904

商業（H26 商業統計調査）政策審議室

項目 地区	事業所数 (卸売業・小売業)	従業員数	販売額 (百万円)	売り場面積 (㎡)
雀宮地区	380	3,313	112,932	110,737
宇都宮市	4,446	40,135	2,040,219	740,061

事業所（H26 経済センサスー基礎調査）

・地区別別産業大分類別事業所数及び従業員数（民営）

項目 地区	事業所数	従業員数
雀宮地区	1,426	13,949
宇都宮市	22,768	250,081

工業（H26 工業統計調査）

・地区，工業団地別事業所数，従業員数，製造出荷額等

	事業所数	従業員数 (人)	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
雀宮地区	45	1,904	36,662	10,356	2,221
宇都宮市	529	30,379	1,981,059	535,544	47,425

平成 26 年 12 月 31 日現在（単位：百万円）